

特集号の論文募集

「信号処理と制御の融合に基づく新領域の創出」特集

Creation of New Areas Based on Fusion of Signal Processing and Control

論文誌 C (電子・情報・システム部門誌) では、平成 30 年 4 月号に標記特集を企画します。近年、テレビ、電話、カメラなど音や映像を処理する機器のみならず、自動車、大型重機に至るまで小型のコンピュータや組み込みシステムを搭載しており、高度な信号処理や制御が可能となってきています。信号処理と制御は広い共通領域を持ちながら、これまでは別の学問として考えられてきました。ところが、近年の自動車を例にとると、自動的に走行レーン内を走行し必要に応じて自動的にアクセルやブレーキが作動する運転補助システムでは、センサから外部情報を取り込み解析するという「信号処理」と、エンジンやブレーキの操作量を決定する「制御」は、単独ではなく高度に融合した形で実装する必要があります。この例に限らず、今後、制御すべきシステムはますます複雑化し、信号処理あるいは制御単体で問題解決を図ることは困難になってくると考えられます。

このような背景から、本特集号では「信号処理と制御の融合に基づく新領域の創出」と題して、関連する研究成果の発表を広く募集します。信号処理と制御両分野の基礎理論から実装、応用、教育方法論まで、さらに最適化理論、情報通信、医療・生体、回路とシステムなど両分野に関わりのある幅広い分野を対象としています。奮ってご投稿ください。

なお、査読の関係や応募件数などの都合で特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了承ください。

投稿締切：平成 29 年 6 月 26 日 (月) (締切厳守)

詳細は電気学会の論文投稿手続きに従って下さい。

http://www.iee.jp/?page_id=642 から原稿作成の手引きをダウンロードできます。

投稿方法：投稿は電子投稿・査読システムで受け付けます。

<https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi> からご投稿下さい。電子投稿・査読システムの「論文・資料・研究開発レターの投稿」画面において「論文誌 C」を選択し、次に原稿種別(論文/資料/研究開発レターのどれか)を選択した後、「原稿投稿」画面において「信号処理と制御の融合に基づく新領域の創出」特集を選択して下さい。電子メールを用いた投稿、郵送での投稿は受け付けられませんのでご注意ください。

ゲストエディタ・問合せ先：

中本 昌由

〒739-8527 広島県東広島市鏡山 1-4-1

広島大学大学院工学研究院 電気電子システム数理部門

E-mail: msy@hiroshima-u.ac.jp